

日本学校心理学会第 26 回東京大会 参加者・発表者用注意事項説明書

日本学校心理学会第 26 回東京大会は「オンデマンド視聴と対面開催」を組み合わせた大会となります。開催にあたり、参加者及び発表者に対する注意事項を以下にまとめました。大会参加にあたり、本説明書を参考にしてご参加ください。ただし、本説明書は変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。また、本説明書にある事項を遵守すれば著作権侵害やその他問題が発生しないことを保証するものではありません。本説明書を参考にして、参加者及び発表者のご判断のもとに学会へのご参加をいただきますようお願いいたします。

	演者・発表者	参加者
対面開催	開会式・基調講演・受賞講演・特別講演の登壇者は、対面開催日に会場にてご講演をいただきます。	大会参加者は、対面開催日に、会場に参加します。
動画配信 (事前録画の内容を会期中常時配信する)	教育講演・理事会企画シンポジウム・チュートリアル企画・自主シンポジウムの演者は、あらかじめ報告内容を録画し、指定先に投稿します。	大会参加者は、オンデマンド 視聴期間中に、ホームページ上で動画を選び視聴します。
ポスター発表 (対面発表)	ポスター発表者は、発表申込時に抄録を提出し、事前審査を経て、発表が認められます。 ポスター発表は、対面開催日に、指定のポスター会場にて、ポスターを貼り出し、ご発表いただきます。発表者は、ポスターの掲示、責任発表者の在席および発表、質疑応答をもって正式な発表となります。	大会参加者は、対面開催日に会場にて興味のあるポスター発表を閲覧し、発表者とコミュニケーションや質疑応答をとります。

1. 大会参加にあたって

- 日本学校心理学会第 26 回東京大会への参加は、参加登録された者に限定されます。オンラインで配信されるものは ID で管理されています。これらの第三者への流用は厳禁といたします。
- 日本学校心理学会第 26 回東京大会には、当学会が指定した方法でご参加ください。
- オンラインで配信される映像・画像・発表資料の録画及び画面キャプチャーの保存及び再配布は禁止です。ただし、大会実行委員会/学会事務局による録画は、その限りではありません。
- 参加においては、発表者や参加者への妨害行為や名誉棄損行為を行わないようにしてください。そのような行為が確認された場合には参加を辞退して頂き、参加履歴からも削除されます。

- 秘密情報や個人情報の漏洩、プライバシーの侵害を行わないでください。また、第三者が視聴できるような環境で視聴しないよう十分に配慮してください。
- 参加にあたっては、差別表現や社会通念上不適切な発言がないようお願いいたします。
- 学校心理士資格更新ポイントは、基調講演・受賞講演、特別講演、教育講演、理事会企画シンポジウムで取得できます。なお、対面で開催する企画（基調講演・受賞講演、特別講演）は、当日会場で参加した方に受講証を発行いたします。後日配信予定となる対面企画（基調講演・受賞講演、特別講演）の動画視聴では、受講証は発行されませんのでご注意ください。

2. 自主シンポジウムの開催について

シンポジウムでは、映像と音声を含む動画ファイルを、希望する参加者が各自のパソコン等で視聴します。

【発表資料の作成】

- 発表者は、ご自身の話題提供の内容を、パワーポイント等のデータにまとめ、発表します。
- シンポジウムでは、取りまとめ役を一人定め、その方が事務局に動画ファイルを提出します。
- 全体の時間は120分の設定です。各登壇者のお話を録画して、1本の動画にして下さい（mp4形式、2ギガ以内）。
- 録画方法は、取りまとめ役の先生等がホストになり、登壇者全員でオンライン上に集合し、シンポジウムを行っても（下記1）参照）、あるいは各話題提供者が報告内容を別々に録画され、ファイルを集約したのち、ディスカッションのみ合同で行っていただいても（下記2）参照）構いません。

（1）シンポジウムにおける動画作成の方法

オンライン上でのシンポジウムの開催と録画の方法は、下記の3パターンがあると考えられます。

- 1) では全登壇者がオンライン上に集合し、120分間のシンポジウム形式の発表を一度に行います。
- 2) では各話題提供者や企画者が一人でプレゼンを行い、その内容を共有しておいて最後の討論のみ登壇者全員が集合し協議を行います。

1) まとめて120分合同でシンポジウムを行う場合の例：

企画趣旨	話題提供1	話題提供2	話題提供3	指定討論	登壇者返答	相互質問	まとめ
------	-------	-------	-------	------	-------	------	-----

2) 各自が動画ファイルを作成・持ち寄る場合の例：

企画趣旨	話題提供1	話題提供2	話題提供3	指定討論	登壇者返答	相互質問	まとめ
企画趣旨	話題提供1	話題提供2	話題提供3	指定討論	登壇者返答	相互質問	まとめ

（2）シンポジウム全体での注意事項

- 動画は、指定された方法でアップロードしてください。
- 動画データは、原則として、改変できない動画ファイル（.mp4）で提出してください。

- 日本学校心理学会第 26 回東京大会におけるオンラインでの発表にあたり、使用するスライドや動画に著作権侵害がないことをご確認ください。発表資料及び内容が著作権を侵害していることが判明した場合、大会期間中のオンライン行事への参加をご辞退いただく場合があります。
- 日本学校心理学会第 26 回東京大会における著作権は、発表者に帰属します。著作権侵害やその他の問題が発生した場合は、発表者が一切の責任を負うことになります。
- 発表者は自身が発表する内容について、使用する著作物の著作権について確認し、使用許可などの対応を実施してください。
- カメラを使用する時には、カメラに映るもの(資料、背景など)に著作権侵害となるものが入らないように気を付けてください。
- 何らかの理由により発表が出来なくなった場合、当学会は、発表の取り消し等の対応はしません。
- 発表では音楽(BGM など)を流さないでください。
- 神社・寺・仏閣、美術品、芸能人の肖像、映画のシーンなどは使用しないでください。
- 発表資料で引用をする場合には、引用の要件を遵守してください。また、書物や論文からの引用では、著作権の権利者を確認し、許諾を得てください。
- 本発表及び発表内容は、共同著者や関係者から許可を得てください。

3. ポスター発表について

- ① 発表者は、ポスター発表開始時間までにポスターを掲示し、指定された時間は在席し、参加者と質疑応答することにより、正式発表とみなされます。
- ② ポスターはお昼休憩時間から、ポスター会場にて貼り出すことができます。また、ポスター発表開始前までに、ポスター会場入口の受付で発表確認を済ませてください。
- ③ 在席時間に実りある議論をしていただくよう、所定時間内の掲示にご協力お願いいたします。
- ④ ポスター・パネルには発表番号をつけておりますので、指定された番号のパネルに掲示してください。掲示用の備品は大会側で用意いたします。
- ⑤ ポスター・パネルのサイズは以下の通りです。
パネルサイズ：横幅 90cm × 縦 210cm
ポスターの最上部には演題タイトル・氏名・所属を明示してください。
- ⑥ 在席時間は演題番号の奇数番号がポスター発表時間の前半の 30 分、偶数番号が後半の 30 分となります。係員が巡回いたします。
- ⑦ 当日資料を配布される方は、各自で必要部数を用意し、配布してください。資料回収を必要とする場合は、発表者が責任を持って回収・処分してください。会場にコピー機はございません。
- ⑧ ポスター発表の後片付けは、ポスター発表時間終了後、速やかに行ってください。
- ⑨ ポスター発表・抄録では、使用する画像・文字情報に著作権侵害がないことをご確認ください。発表資料及び内容が、著作権を侵害していることが判明した場合には、その責任は発表者にあります。また、大会期間中の参加を辞退して頂く場合があります。

- ⑩ 抄録やポスターに写真を含む場合は、画像に映っているもの(資料, 背景など)に著作権侵害となるものが入らないように気を付けてください。同様に、写真等にプライバシーを侵害するものが映っていないか十分にご確認ください。

4. 全参加者への注意事項

- 開催に対してトラブル等が発生した場合、当学会ではその責任を負いません。
- 開催にあたり、進行を妨げる行為や違反行為があった場合には日本学校心理学会第 26 回東京大会への参加を辞退して頂きます。
- 日本学校心理学会第 26 回東京大会参加にあたり、参加者に損害があっても当学会及び実行委員会は責任を負いません。
- 当学会では、原則として、オンライン発表の録画や録音を大会期間終了後に提供することはいたしません。
- 本ガイドラインを作成するにあたり、日本学校心理学会倫理綱領を参考にしました。